

令和4年度湘南養護学校不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上 (法令の遵守、服 務規律の徹底)	教職員として法令遵 守意識を確固とし、 公務外非行の防止に 努める	朝の打ち合わせ、デイリー企画、不祥事防止会議、研修 において、職員行動指針等の周知・徹底や法令遵守につ いて呼びかけ、意識啓発に努めた。
職場のハラスメン ト(パワハラ・セ クハラ・マタハラ 等)の防止	様々なハラスメント の理解と防止に努め る	啓発資料による自己チェック及びパワーポイント資料を 活用した研修を実施し、わいせつ・セクハラに関する意 識向上と注意喚起を行った。また、人権意識を常に持ち、 風通しのよい職場となることを目指し取り組んだ。
児童生徒等に対す るわいせつ・セク ハラ行為の防止	職員一人ひとりがわ いせつ・セクハラ行 為の未然防止に自分 事として取組み、児 童生徒に対するわい せつ・セクハラ行為 を防止する	研修動画の視聴や管理職との面談、自己チェックを通 し、児童生徒に対する人権に配慮した丁寧な対応につい ての周知徹底と一人ひとりが自身を振り返り考える機会 を設けた。また、支援連携部長より、講義を実施した。 年間と通じて環境整備・改善に取り組む、未然防止に努 めた。
体罰、不適切な指 導の防止	児童生徒の人権を尊 重した丁寧な指導を 徹底し、体罰や不適 切な指導等を認めな い風土づくりに努め る	全職員で、児童生徒に対し「さん」付け呼称を徹底する 取り組みを実施し、ほぼ定着した。不祥事防止研修の 他、いじめ防止研修、人権研修の実施により、職員の人 権に対する意識の向上を図ることができた。
入学者選抜、進路 関係書類の作成お よび取扱いに係る 事故防止	入学者選抜、進路関 係資料、個別教育計 画等の作成、管理を 適切に行う	各種文書の適切な取り扱い、管理方法の注意喚起、複数 人でのチェック実施で事故防止ができた。個別教育計画 の作成、データ保存、ファイル管理について、マニュアル を確認し、適切に行った。
個人情報等の管 理、情報セキュリ ティ対策	個人情報を適切に管 理し、情報の紛失、 流出を防止する	点検資料の一部を本校バージョンに改訂し自己点検を行 い、より身近な個人情報の取り扱いについて自分事とし て改めて考える機会とした。また、個人情報持ち出しル ールを徹底し、個人情報を取り扱う意識を高め事故防止 ができた。
交通事故防止、酒 酔い・酒気帯び運 転防止、交通法規 の遵守	交通法規の遵守と交 通事故を防止する	啓発資料や自己チェックの実施により安全運転への意識 向上を図った。不祥事防止研修の他、朝の打ち合わせ等 において交通法規の遵守の他、万一交通違反、事故を起 こしたときの対処方法について、注意喚起を行い職員の 意識啓発を図った。
業務執行体制の確 保等(情報共有、 相互チェック体 制、業務協力体 制)	チームで日常的に情 報共有し、事故の未 然防止につながる環 境をつくる	児童・生徒下校後に毎日、管理職と総括教諭の打ち合わ せを実施することで、スピード感のある情報共有と事故 未然防止を図った。Teamsチャットの活用を呼びかけ、職 員間の適切で迅速な情報共有を心掛けた。
会計事務、財務事 務等の適正執行	私費会計基準等に則 した計画的で適正な 執行に努める	私費会計マニュアルをもとに研修を実施し、年間を通し て複数人におけるチェック体制により適切な執行ができた。 県点検資料を本校バージョンに一部改訂し、私費会 計における自己点検を実施し、且つ補助資料をもとに説 明をし、事故防止を図った。

- 令和4年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題
今年度は、不祥事防止職員啓発・点検資料の活用方法を工夫することで、各自がよく考え、自分事として振り返る機会とすることができた。点検資料の項目を、本校の実態に合わせ一部改訂したり、記名式にして管理職へ提出する習慣にしたりすることで、毎回ほぼ全員が取り組み、職員の不祥事防止における意識向上と未然防止を図ることができた。児童・生徒への人権を尊重した指導については、学校評価保護者アンケート結果より、昨年度と比較し一番大きく評価が上がった項目となり、一定の取り組みの成果があったと考える。今後においても、教職員一人ひとりが自分で考え、主体的な取り組みを促せるよう、効果的な不祥事防止研修を実施していきたい。